授業科目	入門中国語会話					実務家教員担当科目	-
単位	1	履修	選択	開講年次	1	開講時期	前期
担当教員	神崎　明坤						
授業概要	入門中国語会話授業では、中国語の特徴と学習方法を説明します。中心に中国語の発音、母音、子音、声調、音節、単語、句、基本文法の学習、会話の練習を通して中国語の言葉遣い方、話し方、習慣の表現などの特徴を理解し、基本応用能力を身に付けます。更に中国語に対する理解を深めるために、中国の歴史、文化、中国事情を適宜に紹介します。						
授業形態	講義			授業方法			

学生が達成すべき行動目標	
標準的レベル	1、中国語の発音を正確に習得できる。 2、中国語の基本文法を理解し、中国語で作文を習得できる。 3、中国語の基本的会話能力、朗読力を習得できる。 正確な中国語の発音及び中国語コミュニケーション能力の基礎力を習得できる。
理想的レベル	流暢で簡単な中国語会話能力を身に付けることができる。しっかり基礎的な中国語の文法を習得することができる。

評価方法・評価割合

評価方法	評価割合（数値）	備考
試験	60%	
小テスト	15%	
レポート		
発表（口頭、プレゼンテーション）	15%	
レポート外の提出物	10%	
その他		

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング

DP1	○	DP2	-	DP3	-	DP4	○	DP5	-	ナンバリング	T011701J

学習課題（予習・復習）	1 回の学習目安（時間）
復習	1

授業計画

第 1 回	中国・中国語に関する説明
第 2 回	中国語の発音、単母音、子音、声調などの学び 挨拶言葉の学習(1)
第 3 回	中国語の発音　単母音、子音、声調などの学習 挨拶言葉の学習(2)
第 4 回	中国語の発音　複合母音の学習

	挨拶言葉の学習(3)
第 5 回	中国語の発音　複合母音の学習 挨拶言葉の学習(4)
第 6 回	第 1 課　発音の練習(1) 自己紹介、人称代名詞の学習　（判断文） 私は学生です。
第 7 回	第 2 課　発音の練習(2) 指示代名詞の学習（物の判断文） これは何ですか。
第 8 回	第２課　指示代名詞の学習 これは何ですか。
第 9 回	第３課　動詞述語文の学習（１） あなたはどこに行きますか。
第 10 回	第３課　動詞述語文の学習　（２） 貴方は何を買いますか
第 11 回	第４課　形容詞述語文の学習（１） このかばんはどうですか。
第 12 回	第４課　形容詞述語文、数詞、量詞の学習（２） 私は鞄が二つあります。
第 13 回	第５課　時間表現の学習（１） あなたは夜用事がありますか。
第 14 回	第 5 課　時間表現の学習（２） あなたは夜用事がありますか？
第 15 回	綜合的に復習と試験
テキスト	中国語はじめの一歩　竹島　毅著　竹島金吾監修　白水社
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	やさしい詳しい中国語文法の基礎　守屋　広則著　東方書店
課題に対するフィードバックの方法	小テストや発表、定期試験等を実施します。小テストや発表評価は採点後、返却します。 毎回真面目に授業に参加すれば、無理なく中国語をマスターすることができるので、頑張ってください。 15 回目の授業中に定期試験を実施します。
学生へのメッセー	新聞やインターネットを通して、中国に関する情報の習得ができる。

ジ・コメント	受講者は積極的に授業活動に参加することが求められる。毎回課題を提出し、復習を必ずしてください。